



平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月10日

上場会社名 日本カーボン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5302 URL http://www.carbon.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)伊東 郁夫
 問合せ先責任者 (役職名)業務管理部長 (氏名)今井 浩二 (TEL)03(3552)6111
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日~平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	6,153	△18.3	259	△73.0	359	△65.6	188	△59.9
24年12月期第1四半期	7,530	△4.9	960	△6.0	1,043	△1.3	471	38.1

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 616百万円(△27.9%) 24年12月期第1四半期 855百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
25年12月期第1四半期	円 銭 1.66	円 銭 —
24年12月期第1四半期	円 銭 4.15	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年12月期第1四半期	百万円 57,804	百万円 35,140	% 52.2
24年12月期	百万円 57,786	百万円 35,166	% 52.3

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 30,199百万円 24年12月期 30,211百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年12月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 5.00
25年12月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
25年12月期(予想)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日~平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,500	9.2	1,100	△24.7	1,100	△25.7	500	149.7	4.40
通期	37,800	24.5	3,100	81.4	3,100	65.0	1,500	252.9	13.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー 社、除外 ー 社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第14条の7(会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合)に該当するものがあります。詳細は添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年12月期1Q	118,325,045株	24年12月期	118,325,045株
25年12月期1Q	4,621,013株	24年12月期	4,618,264株
25年12月期1Q	113,705,515株	24年12月期1Q	113,712,717株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、安倍政権が推進する大胆な経済政策と日銀による金融緩和の強化により、円高是正の進展や株価の上昇等、明るい兆しが現れはじめました。デフレ脱却に向けたマインドの改善が進む中、実体経済への波及については今後に期待という状況で推移いたしました。

また、世界経済は、米国では確実な回復が続いており、欧州も下げ止まりの兆しが見られました。中国では減速懸念は燻るものの緩やかな拡大傾向が続きました。しかし、米国の財政問題や欧州の政府債務危機等が景気下振れリスクとなっており、先行きにつきましては不透明感が漂っております。

このような状況の中、当社グループは、輸出環境の好転を背景とした積極的な海外展開の強化やコスト削減の推進等にグループ一丸となって取り組んでまいりました。しかしながら、結果に結びつくには今暫くの時間を要すため、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高61億5千3百万円（前年同期比18.3%減）、営業利益2億5千9百万円（同73.0%減）、経常利益3億5千9百万円（同65.6%減）となり、四半期純利益は1億8千8百万円（同59.9%減）となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

(炭素製品関連)

電極部門は、国内については電炉業界の事業環境が厳しさを増しており、海外についても需給関係の緩みから当該製品の収益性が低下しております。

ファインカーボン部門については、太陽電池や半導体用途の低迷が続きました。

この結果、売上高は56億3千8百万円（前年同期比22.6%減）、セグメント利益（営業利益）は1億3千5百万円（同85.3%減）となりました。

(不動産賃貸関連)

賃貸オフィスビルの稼働率は前年同期と概ね同程度で推移したため、売上高は1億1千9百万円（前年同期比0.1%減）、セグメント利益（営業利益）は4千3百万円（同7.0%増）となりました。

(その他)

産業用機械の製造・販売が好調に推移し、売上高は3億9千6百万円（前年同期比214.7%増）、セグメント利益（営業利益）は8千万円（前年同期は5百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間の総資産は578億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ1千7百万円増加しました。流動資産は、たな卸資産が14億5千1百万円増加しましたが、現金及び預金が7億5千1百万円、売上債権が6億2千9百万円の減少となり、300億5千8百万円と前連結会計年度末に比べ9千3百万円減少しました。固定資産は、投資有価証券の時価上昇等により277億4千6百万円と前連結会計年度末に比べ1億1千万円増加しました。

負債は、前連結会計年度末に比べ4千3百万円増加し、226億6千3百万円となりました。流動負債は、仕入債務が4億1千1百万円増加し、174億1千万円と前連結会計年度末に比べ2億3千8百万円増加しました。固定負債は、長期借入金が3億4千5百万円減少したことなどにより52億5千3百万円と前連結会計年度末に比べ1億9千5百万円減少しました。

純資産は、四半期純利益1億8千8百万円およびその他有価証券評価差額金の増加3億9千8百万円等ありましたが、配当金の支払6億1千9百万円により351億4千万円と前連結会計年度末に比べ2千5百万円減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成25年2月12日に開示した通期業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(会計方針の変更)

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

国内連結子会社である新日本テクノカーボン(株)、東北テクノカーボン(株)、京阪炭素工業(株)及び九州炭素工業(株)は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,537	5,785
受取手形及び売掛金	7,638	7,009
商品及び製品	9,542	10,851
仕掛品	3,539	3,650
原材料及び貯蔵品	2,197	2,229
その他	699	533
貸倒引当金	△3	△0
流動資産合計	30,151	30,058
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,309	19,257
減価償却累計額及び減損損失累計額	△10,783	△10,837
建物及び構築物（純額）	8,525	8,420
機械及び装置	36,318	36,291
減価償却累計額	△26,819	△27,257
機械及び装置（純額）	9,498	9,034
車両運搬具及び工具器具備品	2,952	2,710
減価償却累計額	△2,457	△2,242
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	494	467
土地	3,947	3,947
建設仮勘定	78	208
有形固定資産合計	22,544	22,079
無形固定資産	61	60
投資その他の資産		
投資有価証券	2,978	3,597
その他	2,084	2,043
貸倒引当金	△33	△34
投資その他の資産合計	5,029	5,606
固定資産合計	27,635	27,746
資産合計	57,786	57,804

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,622	5,034
短期借入金	10,393	10,538
未払法人税等	634	116
賞与引当金	70	216
役員賞与引当金	38	8
その他	1,411	1,496
流動負債合計	17,171	17,410
固定負債		
長期借入金	1,825	1,480
退職給付引当金	2,033	2,026
役員退職慰労引当金	79	62
環境対策引当金	127	126
資産除去債務	72	72
その他	1,310	1,484
固定負債合計	5,448	5,253
負債合計	22,620	22,663
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,402	7,402
資本剰余金	7,800	7,800
利益剰余金	15,217	14,801
自己株式	△867	△868
株主資本合計	29,553	29,136
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	720	1,119
繰延ヘッジ損益	△32	△40
為替換算調整勘定	△29	△15
その他の包括利益累計額合計	658	1,063
少数株主持分	4,954	4,940
純資産合計	35,166	35,140
負債純資産合計	57,786	57,804

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	7,530	6,153
売上原価	5,509	4,964
売上総利益	2,020	1,189
販売費及び一般管理費	1,060	929
営業利益	960	259
営業外収益		
為替差益	103	151
持分法による投資利益	17	—
その他	26	21
営業外収益合計	147	172
営業外費用		
支払利息	48	41
持分法による投資損失	—	2
その他	16	30
営業外費用合計	65	73
経常利益	1,043	359
税金等調整前四半期純利益	1,043	359
法人税、住民税及び事業税	465	150
法人税等調整額	△14	7
法人税等合計	450	157
少数株主損益調整前四半期純利益	592	201
少数株主利益	120	12
四半期純利益	471	188

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	592	201
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	255	398
繰延ヘッジ損益	△8	△7
為替換算調整勘定	16	23
その他の包括利益合計	263	415
四半期包括利益	855	616
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	726	592
少数株主に係る四半期包括利益	128	23

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書計上額 (注2)
	炭素製品 関連	不動産 賃貸関連	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,285	119	125	7,530	—	7,530
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	89	89	△89	—
計	7,285	119	215	7,620	△89	7,530
セグメント利益又は損失(△)	925	40	△5	960	—	960

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と同額であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書計上額 (注2)
	炭素製品 関連	不動産 賃貸関連	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,638	119	396	6,153	—	6,153
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	115	115	△115	—
計	5,638	119	511	6,269	△115	6,153
セグメント利益	135	43	80	259	—	259

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と同額であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。